

令和6年度（第7期） 事業計画及び予算

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

銚子電力株式会社

令和6年度（第7期）事業計画

1 年度事業計画の概要

令和6年度は、電力事業の既存顧客への安定的な電力供給の継続を優先し、高騰が続く電力原価の安定を図る。同時に業務効率化に取り組み、利益率の向上を目指す。

引き続き、事業の多角化及び安定化のため、再生可能エネルギー事業（主に太陽光発電関連事業）に注力し、住宅用太陽光発電システムや蓄電池を多様なニーズに対応する形で提供していくとともに、市と連携して策定を行う地域の脱炭素化計画の下、公共施設や市有地への太陽光発電システム導入を推進する。

2 事業計画の項目

- (1) 小売電気事業及び再生可能エネルギー事業の運営体制の強化
- (2) 再生可能エネルギー発電事業者に対する営業活動の実施
- (3) 公共施設に対する電力の安定供給
- (4) 法人に対する営業活動の実施
- (5) 一般家庭に対するプロモーション活動の実施
- (6) 市外顧客に対する商品開発及び電力供給の実施
- (7) 電力調達コストの低減
- (8) 小売電気事業、再生可能エネルギー事業ともに代理店を拡充
- (9) その他上記目的を達成するために必要な事業

令和6年度（第7期）予算

〔令和6年4月1日から
令和7年3月31日まで〕

銚子電力株式会社

(単位：千円)

勘定項目	金額	備考
売上高	1,126,862	電力料金、太陽光発電システム販売
電力事業	1,126,862	
高圧	688,265	大規模施設への供給
低圧	289,115	一般家庭、小規模施設への供給
電力卸売上	149,482	市内風力発電所電力調達、販売
再エネ事業	0	太陽光発電システム販売（産業用・家庭用）
売上原価	1,086,636	電力仕入れ、太陽光発電システム部材仕入れ
電力事業	1,086,636	
高圧	664,229	
低圧	272,575	
電力卸売上	149,832	
再エネ事業	0	
売上総利益	40,226	3.6%（売上高総利益率）
電力事業	40,226	
高圧	24,036	
低圧	16,540	
電力卸売上	▲ 350	
再エネ事業	0	
経費合計	37,907	
広告宣伝費	3,000	メディア出稿費、Web広告費、チラシ制作費等
支払手数料	3,036	口座振替・クレジットカード手数料等
人件費	10,038	従業員、法定福利費
システム導入費・利用料	4,800	顧客管理システム、請求システム
減価償却費	1,420	システム減価償却
通信費	1,637	
リース代	300	プリンター
その他経費	13,676	荷造運賃、支払報酬、旅費交通費、交際費、業務委託費、地代家賃等
営業利益	2,319	0.21%（営業利益率）
営業外収益	0	
営業外費用	▲ 441	支払利息
経常利益	1,877	
法人税、住民税および事業税	469	
税引後当期利益	1,408	

※端数処理のため、金額が一致しない場合があります。